

## 静岡県大型観光キャンペーン推進事業

アナ： 「市長が語る 2019 三島」第3回の今日は、「静岡県デスティネーションキャンペーン」についてお話を伺います。豊岡市長、よろしくお願いいたします。

市長： よろしくお願いたします。

アナ： 「静岡県デスティネーションキャンペーン」とは、たびたび新聞などで見かけますが、一体どういったもののでしょうか。

市長： 「デスティネーション」といいますのは「目的地」を意味しています。地元自治体とJRグループ6社、そして旅行会社が協力をして、静岡県を目的地とするような広告宣伝やプロモーションを集中的に実施することで、全国から観光客を呼び込もうとするものが「静岡県デスティネーションキャンペーン」ということになります。本県では19年ぶり、3度目の開催となり、先日4月1日にいよいよ本番のキャンペーンが開幕したところです。

アナ： 「本番のキャンペーン」といいますと、その他にも取組みがあるのでしょうか。

市長： デスティネーションキャンペーンは、プレ、本番、アフターの3か年で実施されるものでありまして、昨年4月から6月のプレキャンペーンでは、大都市圏で行いました商談会などをおして、地域の魅力的な観光素材を全国の旅行代理店に売り込んできたところでありまして。

本番となります今年、観光素材を組み合わせたツアー商品が、日本中で販売されることとなっています。

アナ： なるほど、昨年が広告宣伝と商品の作り込みの期間で、今年から本格的な送客が始まるということですね。ツアー商品にはどのようなものがあるのでしょうか。

市長： 代表的なものとしましては、JR各社と旅行代理店が協力をしまして、特別なイベントがセットになった観光列車が多数計画されており、その「列車の旅」が全国の旅行代理店で販売されます。伊豆地域には、10本の観光列車が発着する予定で、沼津駅や三島駅では列車のお出迎えなどを実施します。

アナ： 三島市内では目玉イベントのようなものは予定されているのでしょうか。

市長： 4月20日に三嶋大社におきまして「神前に舞う・神前に奏でる」という、1日限定の特別な催しを行います。舞殿において日本舞踊、箏曲、舞楽、神楽などが奉納されるのですが、午後1時から午後7時までの間に、どなたでも

無料で拝観することができます。生け花の展示や呈茶<sup>ていちや</sup>などもご用意されますので、市民の皆様にも、ぜひこの機会にご覧頂きたいと思えます。

また、三島スカイウォークでは5月3日～5日に「ナイトスカイウォーク」が開催されます。夜間の特別公開によりまして、夕方から夜にかけて表情を変えていく富士山や、駿河湾などの絶景をお楽しみいただけます。昨年好評でありました打ち上げ花火につきましては、今年は1,000発用意されるということで、大迫力の花火を、間近で鑑賞していただけるものと思えます。

アナ： とても楽しそうですね。イベント以外にも楽しめる企画等はあるのでしょうか。

市長： 観光客は勿論、市民の方にも気軽に楽しんでいただける企画をご用意しています。具体的には、「ハッシュタグいいね三島」割引クーポンの発行です。市内の観光施設、飲食店でクーポンを提示していただくことで、誰もが割引等のサービスを受けることができます。

また、交通事業者様のご協力により、静岡DCのロゴマークである「アップレしずおか元気旅」のマークであしらったフラッグなどを、バス、タクシーなどに飾り付け、さらに大通り商店街にもフラッグを掲げて街の賑わいを創出するとともに、三島から静岡DCを盛り上げてまいります。

アナ： 地元自治体やJR、観光、交通事業者などが一丸となってDCを盛り上げていくのですね。では、最後に成功に向けた意気込みをお願いいたします。

市長： 国内最大級の観光キャンペーンであるデスティネーションキャンペーンは、日本中に静岡県の魅力を発信する絶好の機会であると同時に、三島市の魅力を全国の人々にPRするための、またとない機会でもあります。

2019ラグビーワールドカップ日本大会や、東京2020オリンピック・パラリンピック大会など、国内外から多くの観光客が訪れる大型イベントが控えている中で、伊豆地域にも、より多くの方に足を運んで頂けるよう、三島から伊豆半島を牽引してまいります。

アナ： 私も楽しみにしています。豊岡市長、本日はありがとうございました。

市長： ありがとうございました。